

「令和5年度 香芝市まちづくり提案活動支援事業」に採択された市民団体の皆さまと、香芝市のまちづくりに  
ついて、意見を交換いたしました。

～香芝市文化協会の活動内容～

芸術・文化を愛する活動を通じ、世代や立場を超えて交流を深めるとともに、「書道・ぬりえ作品展示会」や「ふたかみ文化祭」などのイベントを開催し、香芝市の文化発展と魅力的なまちづくりに寄与する活動を行っています。



～テーマ～ 今年度の事業報告について(内容の一部をご紹介します)

[◆:団体からのコメント / ○:市長からのコメント]

- ◆ 今年度の事業報告でございますが、まず、令和5年5月に第3回目の開催となりました「書道・ぬりえ作品展示会」には書道が53点、ぬりえが104点という数多くの作品が集まりまして、参加人数は年々右肩上がりとなっております。また、同じく今年度に第3回目の開催となった「ふたかみ文化祭」につきましても、令和5年9月に行われた舞台発表は出演者と入場者数を入れた延べ参加者が1,082名、11月に行われた展示発表の推定入場者数が1,111名と、今年度もたいへんな盛り上がりを見せました。今後もこうしたイベントを通じて、香芝市の文化的な魅力を更に高めていきたいと思っております。
- 今年度もイベントが盛況となり、本当に嬉しい限りです。文化芸術は生きがいや喜びをもたらし、豊かな人間性や他者へ共感する心を育むことから、市民協働・共生のまちづくりを進める上で非常に重要です。昨今では情報化の進展や娯楽の多様化など様々な社会的要因により、文化芸術に触れる機会の減少が懸念される中、本市といたしましても引き続き、文化芸術に触れる機会の創出に努めながら、地域の皆さまとともに文化のまちとしての発展を目指して参りたいと考えております。
- ◆ 当団体は子供から高齢者まで、地域の幅広い世代に文化芸術に親んでもらうことを大きな命題としております。現在、当団体は会員数410名のうち高校生以下の方が43名おられ、「書道・ぬりえ作品展示会」では、香芝の文化や歴史をテーマにした作品をたくさん出展いただきました。今後はそうした若い世代の方々がさらに成長できるよう、サポートにも取り組んでいきたいと考えております。
- 若い世代の方々が芸術を通じて香芝市の地域文化に思いを馳せ、それらを学び理解することは、とても有意義な社会教育にも繋がるものと考えます。これからも香芝市文化協会さまの開催されるイベントが、文化芸術を愛する若い方々のさらなる成長のための舞台となることを心から願っております。

